

令和4年度第2回内灘町男女共同参画推進委員会

- 【日 時】 令和5年2月27日（月）14:00～15:30
【場 所】 内灘町役場 3階 301・302会議室
【出席委員】 花輪委員、山崎委員、岡野委員、源代委員、春田委員（5名）
【事務局】 文化スポーツ課男女共同参画室 四月朔日室長
文化スポーツ課 澤野井主事

会 議 内 容（要 旨）

- 1 挨拶
内灘町文化スポーツ課男女共同参画室長 四月朔日 松英
- 2 議件
 - (1) 委員長・副委員長の互選について
委員長は花輪 由樹氏、副委員長は葛城 顕証氏が就任した。
 - (2) 令和4年度事業報告について
 - ① 石川中央広域圏男女共同参画推進協議会事業
会議資料 p.2-3 に基づき事務局より説明した。
 - ② ふらっとミニセミナー
会議資料 p.4-5 に基づき事務局より説明した。

<主な意見>

- ・ターゲットとなる年代の生活リズムやスタイルを想像しながらチラシにキャッチコピーを加えたり、SNS で小まめに発信してはどうか。興味のあるようなキーワードを入れるなど。
- ・単発の事業ではなく毎年度実施しているのであれば、昨年度のセミナーの感想を広報に入れることで連続性が見えると思う。また、どんな人が参加するかが分かるとイメージが付きやすい。講師の詳細なプロフィールも掲載できると良い。
- ・他イベントに合わせて実施することで集客できるのではないか。（内灘高校の文化祭でセミナーを開催するなど）

③ いしかわパープルリボンキャンペーン2022
会議資料 p.6 に基づき事務局より説明した。

<主な意見>

- ・性別問わず啓発を呼びかけて欲しい。
- ・形だけのメッセージにさせないために、自分事として捉えて貰えるような工夫があれば良い。「もし身近な人や大事な人がDVに悩んでいたら貴方なら何と声をかけますか」「DVが無くなるためにはどうしたらいいでしょう」といった投げかけ方に変えるなど。

④ 男女共同参画室、働く女性の家共催事業
会議資料 p.7 に基づき事務局より説明した。

<主な意見>

- ・毎週は難しいが一回きりの参加でも可能であれば参加しやすい。
- ・定年後の学び直しのため、じっくりと学びたい方も多いと思う。来年度に向けて時期や回数も検討いただきたい。
- ・インターネットは自分の興味のある分野には繋がるが、それ以外の情報は案外得ることができない閉ざされた空間であるように思う。SNSも良いが回覧板も活用するなど世代別に周知方法を分ける工夫が必要。
- ・年代別や男性向けなどバランス良く実施することが大切。特定の年代・性別向けというレッテル貼られては、参加のきっかけを失ってしまう。
- ・「男性も参加しています」「40-50代の方も参加しています」といった文言があると参加しやすい。

⑤ 男女共同参画推進委員会
会議資料 p.8 に基づき事務局より説明した。

3 閉会